

NEWS RELEASE

訪日外国人旅行者への帰国後の利用者促進を目指し、
東急ハンズネットストアが BuySmartJapan を採用し、海外販売を強化
～リアル店舗からネット店舗への誘導を行いクロスボーダーでのオムニチャネル化を実現～

ベリトランス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：沖田 貴史、以下：ベリトランス）は、株式会社東急ハンズ（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：吉浦 勝博、以下：東急ハンズ）の運営する東急ハンズネットストアに、海外向けの購入代行支援サービス BuySmartJapan を提供し、訪日外国人旅行者向けに、帰国後も EC サイトを通じて商品購入を行えるよう、2015年6月8日より対応を開始したことをお知らせします。

■「BuySmartJapan」の仕組み

「BuySmartJapan」は、中国語（簡体字・繁体字）、英語、韓国語、日本語の4言語に対応したショッピングカートと120の国と地域への海外配送を実現するスキームです。日本のECサイト上にある商品について、海外消費者からの購入依頼をベリトランスが受け付け、ベリトランスが海外消費者に代行して商品の購入を行い、海外配送まで対応します。

<スキーム図>



この度の取り組みにより、訪日外国人旅行者が多く訪れる東急ハンズの各店舗にて、今までは店舗で購入されたお客様は帰国した後は、再度商品を希望したとしても購入することはできませんでしたが、BuySmartJapanの仕組みを導入し、東急ハンズネットストアに誘導することで、帰国後も東急



2015年6月9日
株式会社東急ハンズ
ベリトランス株式会社

NEWS RELEASE

ハンズの商品の購入が可能になりました。また中国やシンガポールに展開する東急ハンズの海外店舗では取扱いがない商品についてもBuySmartJapanを通じて東急ハンズネットストアでの購入が可能になります。

さらに利用者促進の仕組みとして、東急ハンズ各店にて免税処理を行った外国人旅行者に対して、BuySmartJapanで利用できる割引クーポンが記載されたチラシの配布や、BuySmartJapanの過去の越境EC利用ユーザに対して、東急ハンズネットストアの告知をするなど、両社協力して、海外からの販売の強化を進めていきます。

また、ベリトランスは、今後も双消費者ニーズに即座に対応し、「BuySmartJapan」のサービス拡充を積極的に進めるとともに、業界を牽引していきます。

【東急ハンズについて】 <http://www.tokyu-hands.co.jp/>

東急ハンズは住まいと住生活・手づくり関連の製品・道具・工具・素材・部品の総合専門小売業です。「ここは、ヒント・マーケット。」をブランドスローガンに、こだわりのある素材やモノを揃え、アイデアを発見するよろこびを提供しています。

【ベリトランスについて】 <http://www.veritrans.co.jp/>

デジタルガレージグループで、EC 決済事業を提供するプロバイダー。「EC 事業者のコアビジネスへの専念」を基本理念に、デジタルガレージグループのイーコンテクストと共に、グループ全体で日本最大規模のEC 決済プロバイダーとして、日本国内はもとよりアジアを中心とした海外市場をカバーするグローバルなEC 決済プラットフォームの構築を目指し事業を拡大しています。

Twitter : https://twitter.com/veritrans_group

Facebook : <https://www.facebook.com/veritransgroup>